



明保だより

令和7年12月3日 第8号
宇都宮市立明保小学校
発行者 小川 史子

目指す児童像の合言葉 **元気 やる気 勇気 思いやり**



挨拶はなんのためにするの？ ～自己肯定感を高める～

こう子供に聞かれたとき、どのように答えますか？「礼儀正しいから」「挨拶するのは当たり前？」・・・以前お伝えしたことがありましたが、「挨拶はされるものではなく、するものです。」とおっしゃられた方がいらして、心から共感しました。見返りを求めるのではなく、自分自身が気持ちいいから、私は挨拶をしています。

AIに尋ねたところ「挨拶は、相手への敬意や感謝を示し、コミュニケーションを円滑にするための重要な行為です。具体的には、相手の存在を認め、信頼関係の第一歩を築き、社会的なつながりを深める役割があります。」と答えてくれました。なるほど、これからの厳しい時代を生き抜く子供たちに必要な力は、ずばり「コミュニケーション能力」です。さすが、AIの回答に一理ありました。

さて、コミュニケーション能力を高めるためだけに挨拶をするわけではない？ですね。きっと、習慣化された人は自然にできています。では、子供に「挨拶の大切さ」を教えるとき、どのように伝えればいいのでしょうか？

挨拶の意義について調べていたところ、「自己肯定感を高めるために、挨拶をしっかりと言えている自分を、人に褒められるのではなく、自分で自分を褒めるように教えてあげると良い。」と書かれていた記事を見付けました。これだ！と思いました。自分自身を振り返ったとき、「元気に笑顔であいさつしている私はすばらしい！」（手前味噌ですみません・・・）と、心の中でこう思っていた自分に気付きました。この自分で自分を褒められるものがあるということが、子どもの心を育てます。親や人から、いくら褒められても、自分で自分を褒められないと、子どもの心は育ちません。だからこそ、まず挨拶や簡単な礼儀から教えて、自分で自分を褒めることを教えてあげる。すると、どんどん自尊心・自己肯定感が育ち、人に迷惑をかけるような子どもにはならないそうです。挨拶は家庭教育で育ちます。ぜひ、参考にしてみてください。

はて、私は人に迷惑をかけていないだろうか？と振り返りました(*_*)



学校の様子 ～明保小HPから～

（日々更新していますのでHPもぜひご覧ください。）



11月12日（水）やっちゃんえ！めいほ小じまん

やっちゃんえ！シリーズ第3弾・・・①やっちゃんえ！ボール投げ②やっちゃんえ！バレーボール（職員研修）・・・で「やっちゃんえ！めいほ小じまん」を実施したところ、たくさんの応募がありました。主にCanvaで作成したものが多く、様々なデザインで明保小のよい所をたくさん見つけてくれました。校内掲示しています。動画で作成したグループは、昼の校内放送で紹介しました。自分の学校が好き、自分が好き、みんなが好き、こんな学校にしたいです。

☆☆☆ お知らせ ☆☆☆

全市一斉土曜授業参観 12月6日(土)3時間目(10:35~11:20)
冬休み 令和7年12月26日(金)~令和8年1月7日(水)

11月29日PTA めいほ祭

PTA 役員の皆様、ありがとうございました！



オープニング



先生たちのバンド演奏



さおり織



フォトコンテスト



明保リーダースクラブ



的あて



ヨーヨー釣り



ストラックアウト



ぐるぐるバット



射 的



装飾教育センター



スライムづくり



水で膨らむビーズ



牛乳パック竹とんぼ



ピンポンカップイン



くるみボタン



宝石すくい



ボーリング



プラバン制作



みんなのぬり絵